

くろだにちく たなだ はりまなだ
黒谷地区の棚田からみる播磨灘

所在地：淡路市 黒谷



黒谷地区の棚田からみる播磨灘

黒谷地区は、淡路島北部の標高 515m の常隆寺山から播磨灘に向かう西向きの片斜面上に位置しています。黒田地区からは、落葉樹の森を背に棚田と小規模ため池が連なり、遙か先には瀬戸内海に浮かぶ大小の島々が眺められる特徴的な景観を目にすることができます。

耕作放棄地の増加など、島内の棚田を取り巻く環境や景観は著しく変化していますが、黒田地区は、地域住民の営みにより美しい棚田が維持されています。黒田地区の美しい景観を守り育てるため、環境省「モニタリングサイト 1000 里地調査」の対象地として、特定非営利活動法人アルファグリーンネットが中心になり、植物相や鳥類のモニタリングを実施しています。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道北淡 IC から県道 123 号線から
 県道 463 号線へ、車で約 15 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図